

ワケ カタチには理由がある(16)

Shape follows
Function & Taste

～CMPクオード・ガントラクター No.12キャブ



[VW ビートルと↑]

本車両は、英国連邦で使用された、野砲牽引用トラクター(ガントラクター)です。四駆のため、クオードと呼ばれました。英国連邦の一つであるカナダで作られました。同国には、隣国である米国のフォードやクライスラーがカナダに自動車の生産設備を持っていたため、これらのメーカーによって同種車両が製造されましたが、その際、カナダ陸軍は統一規格を決めて発注を行いました。これがCMP(Canadian Military Pattern)と呼ばれる規格です。ちょうど、企画を統一したジープをウィリスとフォードが大量生産したのと似ています。模型のタイプはCMP規格No.12キャビンを用いて作られています。コロッとした形状は甲虫のようですが、アフリカ戦線に送られて野砲を牽引する姿はナイル文明の象徴スカラベ(フンコロガシ)のようで砂漠の風景にとっても似合っているように思います。なお、同じ甲虫系である、同スケールのフォルクスワーゲン・ビートルと比べると、本車輛は相当な重量の野砲を牽引するわけですから、乗用車に比べて一回り大きな車両であることがわかります。

【模型について】

イタリアのエッシー(Esci)製1/72のインジェクションキットですが、同社が廃業してしまったため、その金型は同じイタリアのイタレリ(Italeri)に引き継がれて、現在もイタレリブランドで入手することができます。この車両は日本のモデラーにとって、タミヤ1/35の傑作キットが身近ですが、このキットも小さいながら佳作キットで、この車両の雰囲気や良さを良く再現しています。なお、牽引している野砲はPSC製のものです。(中川裕幸 2021年4月、2023年8月改定)